CATV ステイタスモニターユニット

取扱説明書

STATUS MONITOR UNITS

送信周波数　23.75MHz
受信周波数　74.25MHz

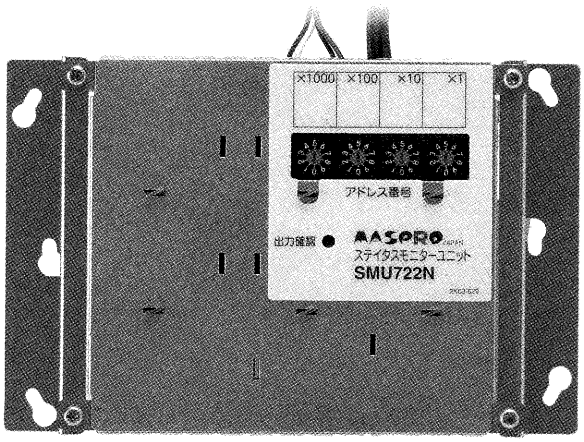
SMU722N
SMU722N-KJ

CATVノード型 光 送受信機の通信状態をCATVセンターのステイタスモニターセンター装置で監視できるようにするステイタスモニターユニットです。

Model	適合機種
SMU722N	ON77TA2
SMU722N-KJ	ON77TA-KJ

停電作動の監視が可能な無停電 電源供給器

MPS603 CD2, MPS603SFT, MPS605SFT, MPS605SFT2, MPS605T2, MPS605E, MPS605E2, MPS615ACS



SMU722N

MASter of PROduction
生産の熟者

大規模CATVに対応する機能

ノード型 光 送受信機の通信状態を監視

CATVノード型 光 送受信機にステイタスモニターユニットを取付けることによって，CATVセンターから，ノード型 光 送受信機の通信状態が監視できますから，ケーブルなどの異常で，CATVノード型 光 送受信機とCATVセンター間が不通になったとき，その場所を簡単に特定することができます。

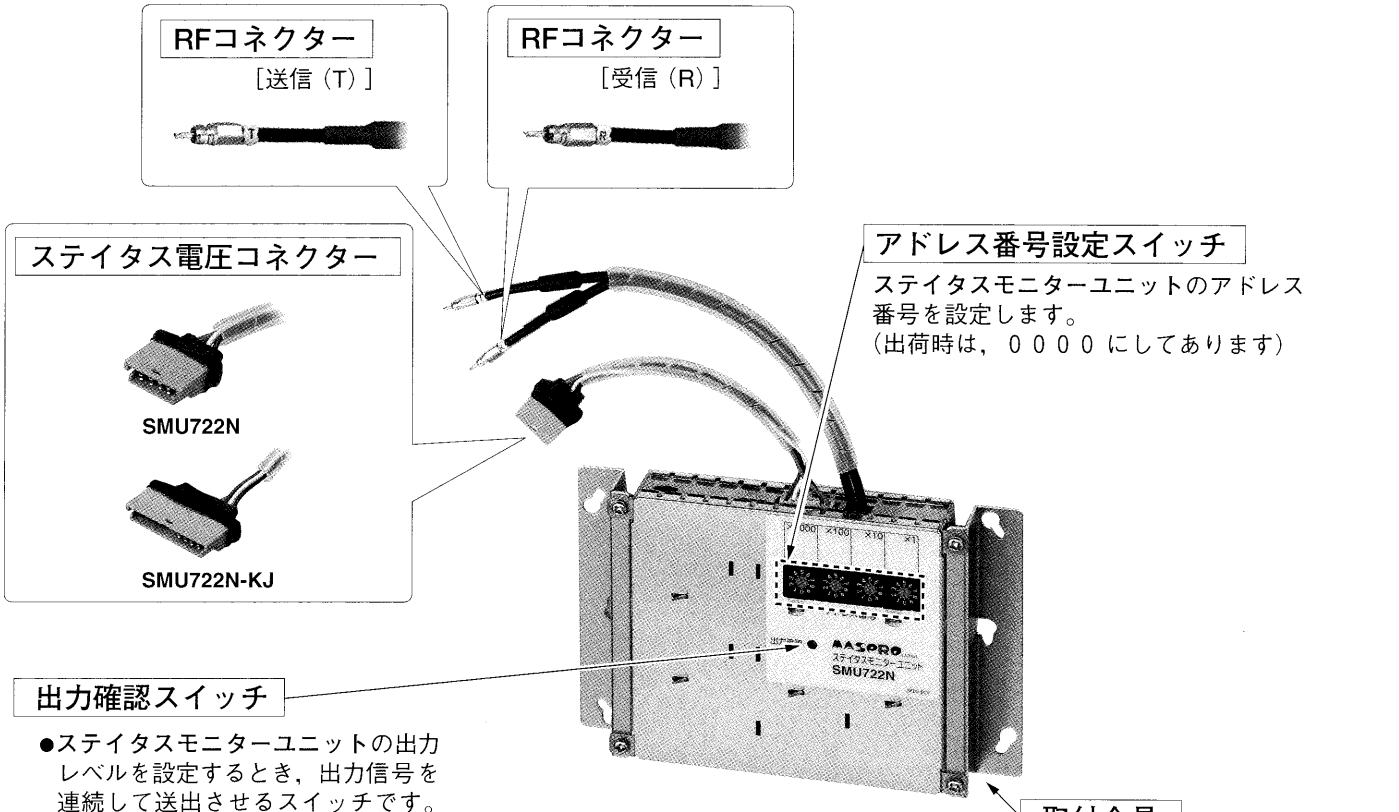
無停電 電源供給器インバーター作動の監視

無停電 電源供給器のインバーター作動監視端子と光 送受信機の電源供給器インバーター作動監視端子を接続して商用電源の停止による電源供給器インバーターの作動をCATVセンターのステイタスモニターセンター装置で監視できます。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

マルチメディアの
MASPRO
＝マスプロ電工＝

各部の名称と機能　SMU722N



ユニットの取付

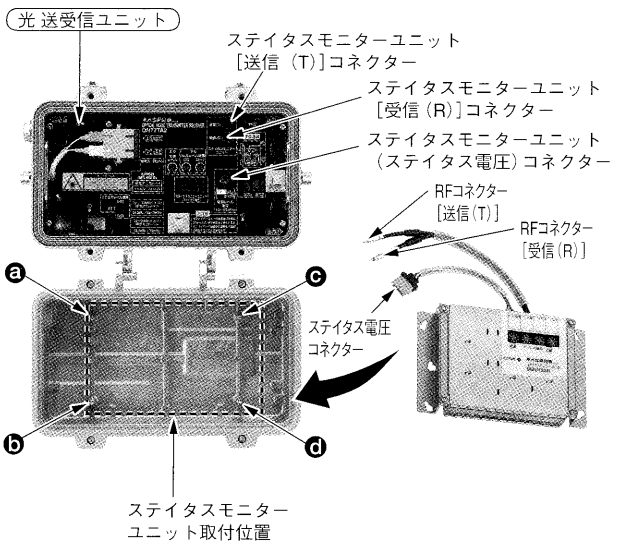
① ステイタスモニターユニットを光 送受信機のフタに取付け，固定ビス ⓐ ⓑ ⓒ ⓓ を締付けます。

② ステイタス電圧コネクターを，光 送受信ユニットのステイタスモニターユニット(ステイタス電圧)コネクターに接続します。

③ RFコネクター[受信(R)]，RFコネクター[送信(T)]を，光 送受信ユニットのステイタスモニターユニット[受信(R)]コネクター，ステイタスモニターユニット[送信(T)コネクター]に接続します。

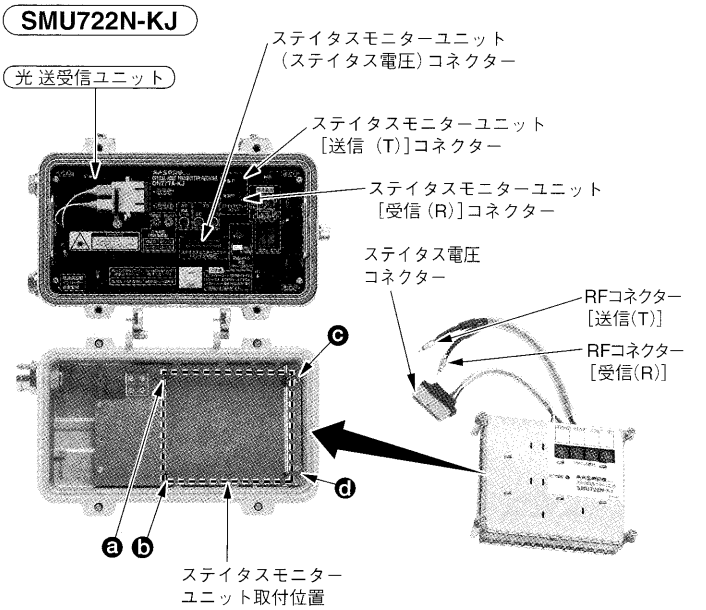
ON77TA2の場合

SMU722N



ON77TA-KJの場合

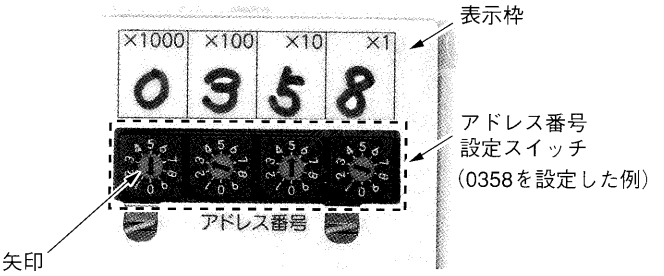
SMU722N-KJ



アドレス番号の設定

調整用ドライバーで「アドレス番号設定スイッチ」を回し，「矢印」を指定の番号に合わせます。

- アドレス番号は，０００１～９９９９まで任意の番号を設定することができます。
- 設定後は，アドレス番号をユニットの表示枠内に書入れておくと，メンテナンスのときに便利です。

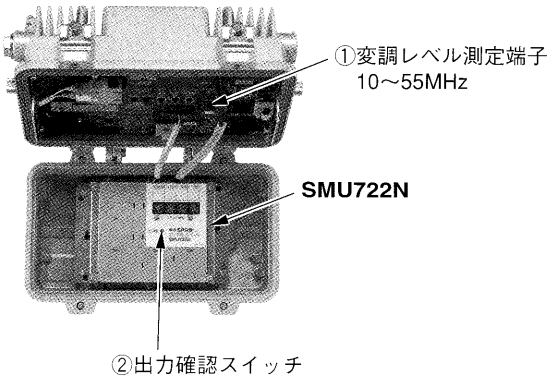


出力レベルの確認

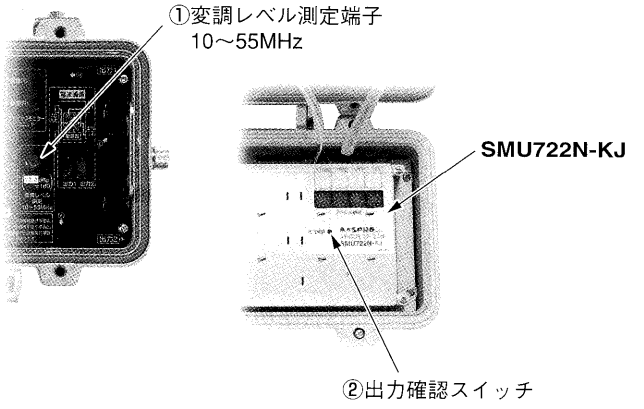
光 送受信機の上り(10～55MHz)入力レベルが，正しく調整されていることを確認してください。

① スペクトラムアナライザーを光 送受信機の「変調レベル測定端子」に接続します。
② ステイタスモニターユニットの「出力確認スイッチ」を押しながら，光 送受信機の変調レベル（光 送受信機の「変調レベル測定端子」に表示の値）より，約 10dB 低い，23.75MHz の無変調信号が出力されていることを確認してください。
詳しくは，光 送受信機の取扱説明書の「**上り(10～55MHz)入力レベルの調整**」をご覧ください。

ON77TA2の場合



ON77TA-KJの場合

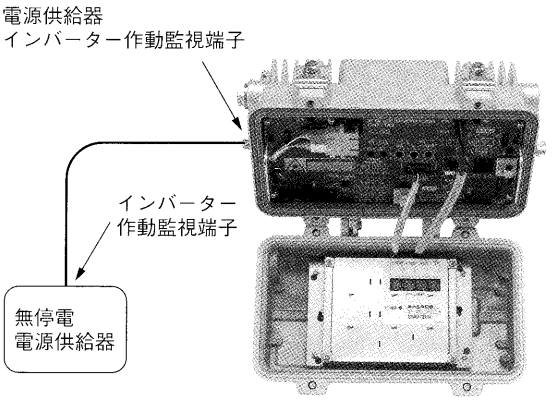


電源供給器との接続

無停電 電源供給器側の接続は，電源供給器の取扱説明書をご覧ください。

ON77TA2の場合
SMU722N

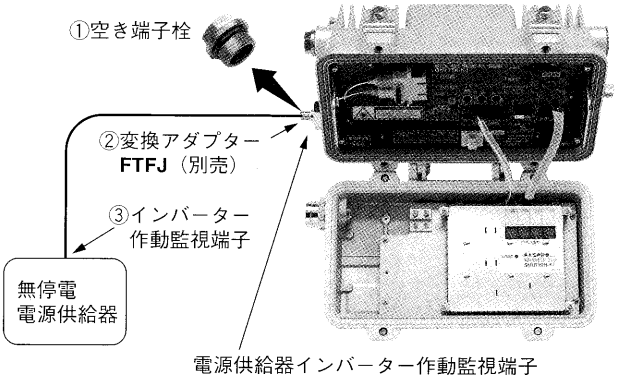
光 送受信機の「**電源供給器インバーター作動監視端子**」と無停電 電源供給器の「**インバーター作動監視端子**」を接続します。



ON77TA-KJの場合
SMU722N-KJ

接続には，別売の変換アダプター**FTFJ**が必要です。

①「電源供給器インバーター作動監視端子」の空き端子栓を外します。
② 別売の変換アダプター**FTFJ**を取付けます。
③ 変換アダプター**FTFJ**と無停電 電源供給器の「**インバーター作動監視端子**」を接続します。



正しく使用していただくために

ステイタスモニターが正常に作動しないときは，次のチェックをしてください。

●アドレス番号は正しいですか。
アドレス番号設定スイッチのチェック。

●RFコネクター［受信（R）］と［送信（T）］は，光送受信ユニットに正しく接続してありますか。
RFコネクターの（R），（T）の表示と光送受信機の［受信（R）］，［送信（T）］が合っていることのチェック。

●RFコネクター，ステイタス電圧コネクターは，正しく挿入してありますか。
コネクターを抜き差ししてチェック。

以上の方法でもトラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所または工事営業部までお問合わせください。

規格表

MASPRO

項目	規格	
	SMU722N	SMU722N-KJ
送信周波数	23.75MHz（占有帯域幅 ±250kHz）	
受信周波数	74.25MHz	
変調方式	FSK（受信）／PSK（送信）	
データ信号伝送速度	9600bps	
搬送波ON・OFF比	50dB以上	
出力レベル	87dBμ±3dB	
入力レベル範囲	40～60dBμ	
スプリアス	㊀50dB以下　※1 （10～55MHz，70～771.25MHzの帯域において）	
電源供給器用端子入・出力形式	無電圧接点入力　※2 （出力電圧DC5±0.25V，電流13mA最大）	
電源	DC24V	
外観寸法	97（H）×150（W）×27（D）mm	97（H）×120（W）×33（D）mm
質量（重量）	約300g	約250g

監視項目
2値監視
●受光レベル低下検知
●停電作動

※1　光送受信機を含む出力特性
※2　無停電電源供給器のインバーター作動監視方式は，外部電源方式（商用電源時：オープン，インバーター作動時：ショート）となります。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝
本社〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
営業部　TEL名古屋（052）802－2244
工事営業部　〃　（052）802－2225
技術相談　〃　（052）805－3366
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖縄　（098）854-2768
鹿児島　（099）812-1200
宮崎　（0985）25-3877
熊本　（096）381-7626
長崎　（095）864-6001
福岡（支）（092）531-3861
北九州　（093）941-4026
下関　（0832）55-1130
徳山　（0834）32-2954
広島　（082）230-2351
松江　（0852）21-5341
岡山　（086）252-5800
松山　（089）973-5656
高知　（088）882-0991
高松　（087）865-3666
姫路　（0792）34-6669
神戸　（078）843-3200
大阪（支）（06）6635-2222
工事営業部（06）6632-1144
京都　（075）646-3800
津　（059）234-0261
岐阜　（058）275-0805
名古屋（支）（052）802-2233
工事営業部（052）804-6262
豊橋　（0532）33-1500
静岡　（054）283-2220
松本　（0263）57-4625
福井　（0776）23-8153
金沢　（076）249-5301
新潟　（025）287-3155
横浜　（045）784-1422
渋谷（支）（03）3409-5505
工事営業部（03）3499-5631
秋葉原　（03）3255-7335
青戸　（03）3695-1811
八王子　（0426）37-1699
千葉　（043）232-5335
さいたま　（048）663-8000
前橋　（027）263-3767
水戸　（029）248-3870
宇都宮　（028）660-5008
郡山　（024）952-0095
仙台　（022）786-5060
盛岡　（019）641-1681
秋田　（018）862-7523
青森　（017）742-4227
函館　（0138）53-7355
札幌　（011）782-0711
釧路　（0154）23-8466
旭川　（0166）25-3111
北見　（0157）61-0480

MASter of PROduction
生産の勲者
2K55-431
B-28-4431-1L
AUG., 2002